

### 歳出予算事業概要書

款 項 目	09 01 02	消防費 消防費 消防施設費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	102000000						
			当初予算	現計予算		うち復活額	一般財源	所属課名	総務課							
大 中 小 細	017 00 00 0	小型ポンプ積載車整備更新事業	0	0	13,650	13,000	0	0	内線番号							
			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 画	部	実施計画計上額					
				0	0	10,800	0	2,200		章						
									節							
									本年度の財源内訳							
									財源	款	項	目	節	細	節	金額
									18	備品購入費					13,000	10,800
									地方	22	01	01	01	005	防災基盤整備事業	
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>米子市消防団では全27分団中8分団については小型ポンプ付積載車を配備している。小型動力ポンプは昭和56年度から63年度にかけて、また、その積載車は昭和63年度から平成元年度にかけて整備したものであり(車尾分団についてはポンプ、車両とも平成16年度に更新)、ポンプ・車両ともに老朽化が進み、出動態勢に支障をきたしかねない状況である。平成18年度より3年間で、老朽化が進んでいる7分団の小型動力ポンプ、ポンプ積載車について更新整備する。</p>																
2. 根拠法令																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
<p>5. 本年度の計画効果</p> <p>(1) 事業計画 小型動力ポンプ付積載車 2台購入(福米東分団、河崎分団に配備) 福米東分団 小型動力ポンプ 昭和56年9月13日 購入                   小型動力ポンプ積載車 昭和63年3月25日 購入 河崎分団 小型動力ポンプ 昭和56年9月13日 購入                   小型動力ポンプ積載車 平成元年3月3日 購入</p> <p>(2) 事業効果 小型動力ポンプ付積載車を更新整備することにより、火災現場での効率的、効果的な消火活動につながり、地域住民の生命、身体の安全・財産の確保に資する。</p>																
<p>6. 財源の説明</p> <p>(1) 消防庁の実施する「防災基盤整備事業」(起債事業 充当率90%、その元利償還金の50%に相当する額については、後年度、普通交付税の基準財政需用額に算入)として申請を行い、一般財源の負担軽減を図る。 防災基盤整備事業(起債) (6,800,000 - 800,000) × 0.9 × 2台 = 10,800,000円 小型動力ポンプ付積載車購入予定金額6,825,000円(1台分)のうち、825,000円は起債対象にならない消耗品的な要素の強い車両装備品の代金。</p> <p>(2) 事務事業評価の反映状況 事務事業評価に基づき、計画的・効率的に更新整備を図る。</p>																
目的別																
性質別																